

フレキシブルジョイント施工上の注意

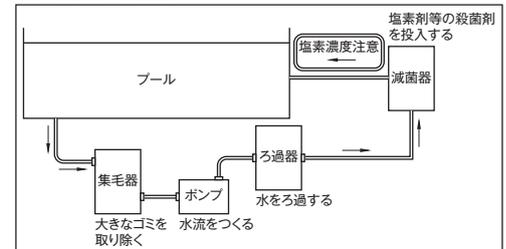
ご使用前の確認事項

- ① ご注文いただいた製品に間違いがないことを、ゴム継手本体胴体部の浮出し刻印による品番表示で確認してください。
- ② ゴム継手本体胴体部、シール面部に傷等がないことを確認してください。
- ③ ゴム継手本体に、油、溶剤、酸、アルカリが付着しないようにしてください。
- ④ 雰囲気温度40℃以下で使用してください。
- ⑤ 現場の最高使用圧力・最高使用温度が各製品の使用範囲内であることを確認の上ご使用ください。
使用範囲外での使用は製品の寿命を著しく短くし、流体の漏れなど不具合の原因となります。
- ⑥ 各製品の許容変位量は単独変位の最大値を示します。従って変位が複合する場合は次の式で補正してください。

$$\frac{\text{伸び量}}{\text{許容伸び量}} + \frac{\text{偏心量}}{\text{許容偏心量}} + \frac{\text{偏角量}}{\text{許容偏角量}} \leq 1$$

- ⑦ 製品は、締切運転などの誤動作によって破損する恐れがありますので運転時は必ずバルブの開閉をご確認ください。
- ⑧ 流体を急激に流すようなバルブ操作はしないように十分ご注意ください。
- ⑨ 製品の管内流速は3m/s以下でのご使用をお勧めします。
- ⑩ 配管ラインの耐圧試験をエアで行う場合には、継手を外してから行ってください。
- ⑪ 製品の使用範囲・許容変位量などについては、当社製品カタログを参照ください。
- ⑫ プール循環ポンプ周り系統で使用の際は残留塩素濃度が5ppm以下で使用してください。しかし、プール循環ポンプ周り系統では部分的に高い塩素濃度となる場合があるため使用箇所には十分注意が必要です。
※ゴム継手内面ゴムにJW01を採用したものに限りです。

●ポンプ循環ポンプ系統図



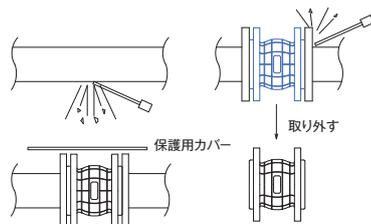
※上記フロー図は一例です。実際に使用においては上記内容を理解の上、計画、施工頂くようお願い致します。

保管上の注意事項

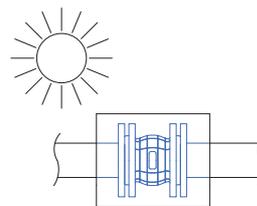
- ① 運搬中・保管中、製品に損傷を与えないよう十分にご確認ください。また、損傷がある場合は使用しないでください。
- ② 長期間保管をする場合、冷暗所に保管し直射日光を避けてください。
- ③ 温度40℃以上及び過度の湿度、水分のある場所に長時間放置しないでください。
- ④ 製品に火気が当たらないよう十分ご注意ください。
- ⑤ 製品に荷重をかけないようにご注意ください。

配管施工上の注意点

- ① ポンプ配管系統の場合、ポンプとチャッキバルブの間に取付けてください。
- ② 配管重量がゴム継手本体にかからないようにサポート等で配管を支持固定してください。
- ③ ゴム継手本体に溶接による火花、熱がかからないようにしてください。
- ④ 屋外設置(直射日光、雨水等)には、ゴム継手本体にラッキング等カバーを設けてください。



●ゴム継手付近で溶接する場合は、火花、熱がかからないようにしてください。



●屋外設置の場合は、ラッキング等カバー等を設けてください。